

ごみ排出量推計について（補足資料）

〔推計方法〕

ごみ排出量の実績値を、増加傾向、現状維持、減少傾向といった3つのパターンを示すモデル式に当てはめ、将来のごみ量の傾向を予測

推計に用いる実績値は、人口及び年間日数(365日ないし366日)の影響を排除するため、1人一日あたりの排出量を使用
経済成長は加味していない

〔参考〕

一般廃棄物処理基本計画上の人口の推計は、
平成12年 65万4,778人（実績） 平成22年 67万5,006人 平成32年 68万991人と予測
住民基本台帳人口、外国人登録数含む